

## 平成30年度学校評価アンケート結果について（お知らせ）

師走の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、11月には、学校評価アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。アンケート結果については、別紙の通りとなりました。

保護者・付属小の子アンケートの結果をみますと、質問項目全般において、おおむね肯定的な回答となっています。

### （1） 児童の生活に関する項目について

保護者・付属小の子アンケートの共通関連項目では、多くの子ども達が、学校生活を楽しんでいることがわかります。良好な友人関係は、楽しい学校生活を送る上で、大切な要素のひとつです。今後もこの点に留意しながら見守っていきます。しかし、楽しいと感じていないと回答している児童がいます。このことを重く受け止め、楽しく登校できるように、魅力ある教育課程編成や豊かな人間関係づくりのために必要なコミュニケーション能力の育成に取り組んでいきます。

付属小の子アンケートでは、「五つの努力目標や私達の誓い、保健・生活目標を意識して生活する。」の項目で、やや低い値となっています。「挨拶する」「正装する」「掃除する」では、高い値となっており、意識して生活している様子が伺えます。その他の目標についても取り組ませ方を工夫し、継続指導していきます。また、「正しくていねいな言葉で話す。」についてもやや低い値になっています。言葉遣いに気をつけることは、心を育て、思いやりの心を育ていく上でとても大切です。今後も道德教育、生活指導を通して、その場に応じた正しくていねいな言葉を使えるように指導していきます。家庭におかれましても、家庭での言語環境に留意され、相手への心遣いの大切さについて話をする等、ご協力をお願い致します。

### （2） 児童の学習に関する項目について

保護者・付属小の子アンケートの共通関連項目では、「家庭で行う課題・宿題の内容、分量が適切である。」「自分から進んで、一生懸命に勉強している。」「宿題や課題は期日を守って提出している。」の項目で、低い値となっています。宿題の内容・量、家庭学習への取り組み方を来年度の課題として改善を図り、子どもが自主的に学べるようにしていきたいと思えます。また、楽しくわかりやすい授業は、子ども達が、楽しく学校生活を送るためにも大切なことです。IT機器の活用、教材研究、研修会を通して、教師の力量を高めて、指導の工夫改善に努めていきます。

### （3） 学校運営に関する項目について

学校教育目標・方針、学校行事、教育活動の情報伝達については、高い値となっています。今後も充実させていきます。付属小の子アンケートでは、「先生は、困った時に話を聞いてくれたり、相談にのってくれる。」の項目が、やや低い値となっています。子ども達にとって、教員がより相談しやすい存在にな

るような雰囲気づくりを心がけていきます。

保護者アンケートの結果では、「教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。」「学校は、学習・生活面等で、家庭との連絡を密にしている。」の項目が、やや低めになっています。スクールカウンセラーによる相談日時は、毎週月曜日の 10 時～16 時となっています。お子さんの様子や学校生活について、何か心配なこと、わからないことがございましたら、小さなことでも構いませんので、教員・スクールカウンセラー等に遠慮なく相談してください。今後も、お子さんの様子について（良い点・改善点を含め）学校と家庭で連絡を取り合いながら、お子さんが、良い方向に成長していくように指導していきたいと思っております。

#### （４）安全に関する項目について

付属小の子アンケートの結果では、「学校で火事や地震が起きた時、どうしたらよいか知っている。」「交通マナーや安全に注意して登下校している。」では、高い値となっています。毎学期の避難訓練・登下校安全マナー確認を通して、今後も安全第一に考えていきます。家庭におかれましても災害時の動き・交通安全マナーについて折に触れ話をしてください。ご協力をお願いします。

今回実施した保護者・付属小の子アンケート結果をもとに、全職員で共通理解のもと、子ども達がよりよく成長していけるように、また、善悪の判断をしっかりと持ち、友達に対して思いやりのある行動がとれるように、児童・学校・保護者の皆様・地域の方との連携を図りながら改善、努力して参ります。今後とも、保護者の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。